

「ろう通訳士」と「聴通訳士」が 協働することの メリットとデメリット

2019年2月11日

特定非営利活動法人 手話教師センター
ろう通訳者の資格化「ろう通訳士」に関する勉強会

宮澤 典子

手話通訳が必要となる領域



なぜ手話通訳が必要か



なぜ手話通訳が必要か



なぜ手話通訳が必要か



ところが...



ところが...



ところが...



利用者が手話通訳に求めるもの



聴通訳者の苦悩

Non-コーダ

- ・日本手話ができる
- ・日本語話者の考え方もある
- ・ろう者の気持ちって...
- ・わたし日本語母語話者だもん...

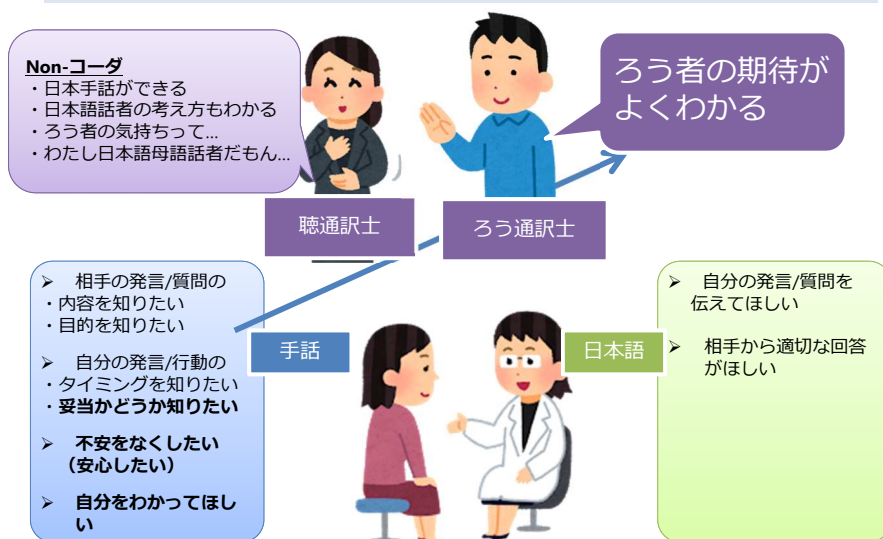
コーダ

- ・日本手話ができる
- ・ろう者の気持ちもある
- ・日本語母語話者の言い回しや考え方がわかりにくい

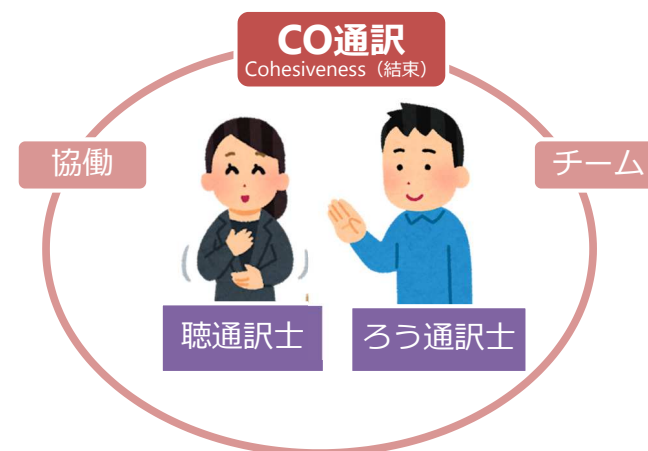
- 聴通訳士**
- 手話** **日本語**
- 相手の発言/質問の
 - ・内容を知りたい
 - ・目的を知りたい
 - 自分の発言/行動の
 - ・タイミングを知りたい
 - ・妥当かどうか知りたい
 - 不安をなくしたい (安心したい)
 - 自分をわかってほしい

- 自分の発言/質問を伝えてほしい
- 相手から適切な回答がほしい

そこで...



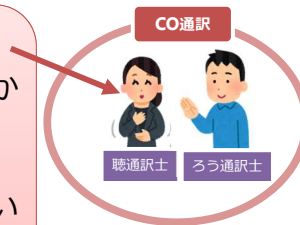
ろう通訳士と聴通訳士の協働



ろう通訳士と聴通訳士の協働 メリット

聴通訳士

- 日本語話者の概念や要求を的確につかみろう通訳士に伝えることができる
- 異文化/異言語の概念に働きかけることの困難さをろう通訳士とともに補い合うことができる
- ろう通訳士の通訳から手話話者の概念を学ぶことができる
- ろう通訳士の通訳から手話話者にとってわかりやすい通訳方法を学ぶことができる
- お互いの認知プロセスを確認できる



ろう通訳士と聴通訳士の協働 メリット

ろう通訳士

- 手話話者の概念や要求を的確につかみ聴通訳士に伝えることができる
- 異文化/異言語の概念に働きかけることの困難さを聴通訳士とともに補い合うことができる
- 聴通訳士から日本語話者の概念を学ぶことができる
- お互いの認知プロセスを確認できる



ろう通訳士と聴通訳士の協働 メリット

利用者

- 自分の言いたいことを母語で自由に述べるができる（＝わかってもらえる安心）
- 自分の知りたいことを的確に答えてもらうことができる（＝確実な伝達の安心）
- コミュニケーションが的確かつ迅速に進む
- 通訳に対する満足感
- 自分を尊重してもらえる満足感



ろう通訳士と聴通訳士の協働 デメリット

通訳者が2人
通訳料が2人分

的確な通訳で
通訳が短時間で
完了すれば
通訳料は安くなる
利用者の負担も軽減
する



ろう通訳者は
プロじゃないでしょ



ろう通訳者養成
ろう通訳者認定
CO通訳トレーニング
システム化されれば
OK!